

## 川崎市岡本太郎美術館 平成 29 年度 職場体験プログラム 利用案内

- 目的 美術館での仕事の実体験を通して、そこで働く人や来館者と接し、美術館の持つ役割や目的、機能を微知ると共に社会的なルールやマナーを学びます。
- 期間 美術館が開館している平日（月曜日の休館日、及び臨時休館日を除く）  
1 日間コースと 2 日間コースから選択できます。（館の臨時休館やイベント・ワークショップ、他の団体と重なる場合は希望に添えない場合があります）
- 対象 中学生・高校生
- 人数 最大 6 名まで（グループ単位で体験します）

### ■プログラム内容

#### <1 日間コース>

館内見学（学芸・普及の仕事）、施設管理の仕事、ミュージアムショップの仕事、受付監視の仕事

#### <2 日間コース>

館内見学、学芸・普及の仕事、庶務・広報の仕事、施設管理の仕事、ミュージアムショップの仕事、受付監視の仕事、キャプション・取材レポートの制作

#### ○学芸・普及の仕事 1（1 時間コース）

生徒数：6 名まで

内 容：展示室内や普段公開していないバックヤードの施設を見学しながら、展示計画や美術品の収蔵・保管、調査研究等の仕事について学びます。

準 備：筆記用具

#### ○学芸・普及の仕事 2（4 時間コースー 2 日間コースのみ行います）

生徒数：6 名まで

内 容：展覧会がどのように計画、実施されていくか、また展覧会をより楽しんでもらうためにイベントやワークショップ等を企画、実施されていることについて話を聞きます。

展覧会の企画をする（個人・グループ）、キャプションや図録

を作成する、ワークショップのシミュレーションに参加する等の活動を行います。（時期、日程より変わります。下見時に相談の上決めます）

準 備：筆記用具、デジカメ（必要に応じて）

#### ○施設管理の仕事（1 時間）

生徒数：6 名まで

内 容：施設監理員と共に館内を巡視しながら、館内の施設を見学します。電気・空調設備点検、防火・災害対策等の説明を聞きます。

準 備：筆記用具

#### ○ミュージアムショップの仕事（1 時間）



生徒数：3名まで（3名以上の場合は館内巡回と分けて行います）

内 容：接客、商品の検品・袋詰・陳列、ポップの制作を行います。

準 備：筆記用具

○受付・監視の仕事（1時間）

生徒数：6名まで

内 容：受付での接客、チケットの受け渡し、会場内での監視を行います。

準 備：筆記用具

○広報PRの仕事（30分間、2日間コースのみ行います）

生徒数：6名まで

内 容：広報活動の方法、生田緑地内の連携について話を聞きます。

準 備：筆記用具



1日のスケジュール<1日間コースの場合>

9:30	美術館集合（エントランスホール）
9:30～10:00	プログラム全体についてのオリエンテーション(アトリエ)、職員への挨拶
10:00～12:00	体験
12:00～13:00	昼食（アトリエ）
13:00～15:00	体験
15:10～15:30	まとめ、連絡（アトリエ） 職員への挨拶—2日間の場合は2日目に行います
15:30	解散

※ 体験が2日間に及ぶ場合は集合時間と解散時間が異なります。

■持ち物、服装

持ち物：昼食（ゴミは持ち帰ってください）、飲み物

学校で制作したワークシートなど筆記用具（鉛筆を必ず）、デジカメ（必要に応じて）

名札（職場体験用に学校で作成したもの）

服 装：学校で着用 of 制服（きまり通りに着用のこと）及び通学バッグ

■申し込み方法

1. 体験を希望される日2ヶ月前までに電話で申し込んでください。
2. 申込書にてFAX等でご送付ください。
3. 申し込みをされた後、プログラムの内容や日程など、下見を兼ねて美術館担当者と打ち合わせをお願いしています。（日時、詳細については電話でご連絡ください）
4. 2週間前までに生徒との事前打ち合わせをお願いします。